



環境の森センター・きづがわ建設に向けて

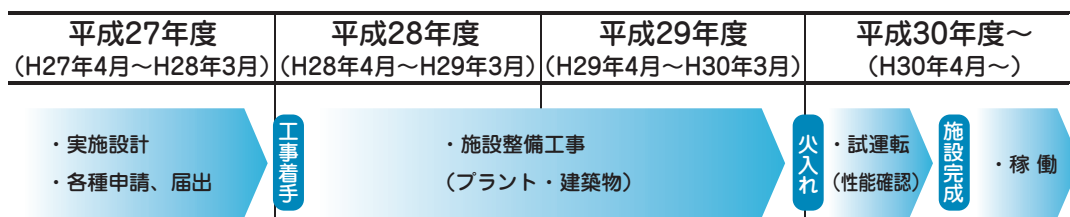
～ “環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です～

木津川市では、老朽化が進む“打越台環境センター”に代わる新たなごみ焼却施設“環境の森センター・きづがわ”の早期稼働に向けて、取り組みを進めています。

“環境の森センター・きづがわ”の建設地(鹿背山川向地内)は、“打越台環境センター”が稼働する前の昭和38年から17年間、ごみ焼却施設を設置していた区域を含む敷地です。当時のごみ焼却施設は、現在のような高度な燃焼・排ガス処理の設備を備えておらず、臭気など、周辺住民の方にご迷惑をお掛けしました。このため、“環境の森センター・きづがわ”周辺地域の皆さんのご協力とご理解をいただくために、私たち一人ひとりの取り組みが必要です。

これまで、皆さんに、ごみ減量の取り組みをお願いしてきましたが、“環境の森センター・きづがわ”の整備にあたり、更なるごみの減量や燃やすごみの中に体温計・電池等を入れないなど、ごみの分別を徹底していただき、環境負荷の低減とごみ収集車両の通行ができる限り少なくなるよう、ご協力をお願いします。

“環境の森センター・きづがわ”建設の取り組みは、平成20年度から用地選定に着手し、その後、生活環境影響調査や都市計画決定などを経て、平成27年7月に敷地造成が完成しました。平成27年4月から施設の実施設設計を進めており、平成28年度早々には、いよいよ施設の整備工事に着手する予定です。



【“環境の森センター・きづがわ”の施設設計・施工スケジュール】

先月に引き続き、これまで市民の皆さんからいただいた“環境の森センター・きづがわ”に関する質問、疑問を掲載します。今月は、施設稼働後の運転管理に関するご質問にお答えします。

○どのような施設なのか興味があります。施設を見学することはできますか。

“環境の森センター・きづがわ”は、皆さんに気軽に訪問していただき、施設を見学してもらいたいと考えています。

今回、採用した焼却方式は、全国で数多く用いられ、長年の経験に基づく信頼性・技術水準の高いストーカ方式と呼ばれるもので、完成しますと近隣自治体では最新の施設となります。

施設が完成しましたら、多くの市民の皆さんにぜひ、見ていただきたいと思います。

このため、ごみ焼却・排ガス処理の過程をご覧いただくための見学ルートにも配慮して、実施設計を進めています。

また、建設中の状況につきましては、市の広報やホームページを活用して、お伝えします。

○施設がきちり管理されているかどうか知りたいと思っています。運転状況は市民に公開しますか。

“環境の森センター・きづがわ”が、市民の皆さんに信頼されるためには、施設の運転・管理に関する情報を積極的に公開することが必要と考えています。

このため、施設入口付近に電光掲示板を設けて排ガス濃度を表示するほか、ホームページなどを活用して、施設の運転・管理情報を公表する予定です。

また、施設の運転・管理が適切かどうか、市民目線でチェックしていただくための監視機関の設置につきましても、施設整備工事と併せて検討します。皆さんに施設の運転・管理情報をお伝えする仕組みを整えて、信頼・安心していただける施設運営に努めます。

“環境の森センター・きづがわ”の早期稼働に向けて、地元の皆さまをはじめ市民の皆さん、一人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願いします。

クリーンセンター建設推進室（まち美化推進課内） ☎ 75-1226 Fax72-3900 E-mail : clean-center@city.kizugawa.lg.jp